

第27回都市政策研究交流会

シンポジウム

水害多発時代の流域治水



水害多発時代における流域治水は、日本の喫緊の課題であり、複数の分野が総合的に対応しなければ解決できない課題である。

本書刊行の背景である研究会では「国民の生命を守るため、自治体に何ができるのか」、治水の新たな局面での原理と方策を、土木工学、都市計画学、行政学の研究者により議論を行ってきた。

本シンポジウムでは、本書の内容をより深く、広く検討を加え、自治体及び各地域に向けて発信する。

【日時】2025年2月21日（金）10:00～12:30（終了予定）

【会場】Zoomを利用したオンライン開催

【費用】無料

【主催】：(公財)日本都市センター

【後援】：(公社)土木学会、(公社)日本都市計画学会、日本行政学会、
全国市長会、(公社)全国市有物件災害共済会

※順不同

【申し込み及び特典】シンポジウムは下記のURLもしくは右記のQRコード等から申し込みできます。また、2025年1月24日までにお申し込みを頂いた方は、本書『水害多発時代の流域治水』を割引価格(10%割引・送料無料)の3,168円(税込)にてご購入頂けます。

<https://forms.gle/YjZeuQqjtnRaWVnY8>



第27回都市政策研究交流会
シンポジウム「水害多発時代の流域治水」プログラム

予定時刻	内容	登壇者
10:00 ~ 10:05	開会 主催者挨拶 趣旨説明及 び司会	米田順彦 (公財) 日本都市センター 理事・研究室長
		内海麻利 駒澤大学法学部教授
10:05 ~ 10:15	各学会長 のコメント	佐々木葉 早稲田大学創造理工学部教授 (土木学会会長)
		渡邊浩司 (一財) 民間都市開発推進機構常務理事 (日本都市計画学会会長)
		金井利之 東京大学法学部・公共政策大学院教授 (日本行政学会理事長)
10:15 ~ 10:30	各章紹介 【理念編】	中村晋一郎 名古屋大学大学院工学研究科准教授 (本書第1章執筆)
		瀧健太郎 滋賀県立大学環境科学部教授 (本書第2章執筆)
10:30 ~ 10:40	専門家 のコメント	加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授 (日本都市計画学会理事・防災特別委員会委員長)
10:40 ~ 11:15	各章紹介 【実務編】	高野裕作 (一財) 交通経済研究所研究員 (本書第3章執筆)
		大谷基道 獨協大学法学部教授 (本書第4章執筆)
		内海麻利 駒澤大学法学部教授 (本書第5章執筆)
		松川寿也 長岡技術大学環境社会基盤系准教授 (本書第6・7章執筆)
		田中尚人 熊本大学大学院先端科学研究部准教授 (本書第8章執筆)
11:15 ~ 11:35	専門家 のコメント	知花武佳 政策研究大学院大学教授 (土木学会豪雨災害対策総合検討委員会フォローアップWG幹事長)
		松井望 東京都立大学都市環境学部教授 (日本行政学会事務局担当理事)
11:35 ~ 12:10	各コメント への返答	中村晋一郎・瀧健太郎・高野裕作・大谷基道・内海麻利・松川寿也・ 田中尚人 (前掲)
12:10 ~ 12:20	まとめ	井上智夫 京都大学防災研究所特任教授 (元国土交通省水管理・国土保全局長)
12:25	閉会	

【お問合せ】公益財団法人日本都市センター
〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4番1号
TEL : 03-5216-8771 (直通) E-mail : event@toshi.or.jp